

報道関係各位

2016年 6月 3日
エイビーピー・ジャパン株式会社

インドネシア APP グループの日本法人 全社で PEFC-CoC 認証を取得 エイビーピー・ジャパン/ユニバーサル・ペーパー/キョクトウ・アソシエイツ

【2016年5月12日 - 東京】—アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ（本社：インドネシア・ジャカルタ、会長：テグー・ガンダ・ウィジャヤ 以下、APP）傘下の日本法人であり、家庭紙を販売するユニバーサル・ペーパー株式会社（本社：東京、代表取締役社長：大脇 明憲 以下、ユニバーサル・ペーパー）は、5月12日付にて、世界最大の森林認証である^{*1} PEFC の CoC 認証を取得いたしました。これにより、すでに同認証を取得しているエイビーピー・ジャパン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：木下 真 以下、APP ジャパン）および株式会社キョクトウ・アソシエイツ（本社：大阪、代表取締役社長：畑中 廉平 以下、キョクトウ・アソシエイツ）の全3社は、日本市場向けに PEFC 認証製品の出荷が可能になりました。

PEFC は、「環境・森林を保護しつつ、同時に産業を繁栄させること」を目的に発足された世界最大の森林認証システムです。PEFC は、「森林管理認証」と「加工・流通過程管理（CoC: Chain of Custody）認証」という厳格な第三者認証によるプロセスで検証されており、「森林管理認証」は認証林が PEFC の持続可能性基準に沿って管理されていることを検証するのに対し、「CoC 認証」は森林から最終製品まで認証材の足跡を辿ることで、最終製品に使用されている木材が実際に PEFC 認証林につながっていることを保証するものです。



APP グループは、インドネシアで 110 万ヘクタール、中国で 30 万ヘクタールの植林地を管理しています。そのうち、インドネシアでは約 40%、中国では約 80%がすでに PEFC の「森林管理認証」を取得済み（2016年3月時点）となっており、残りの植林地についても年内に順次承認される予定です。

日本では、情報用紙・印刷用紙・産業用紙・特殊紙を扱う APP ジャパンが 2009年3月に、紙文具を提供するキョクトウ・アソシエイツが 2013年3月に同認証を取得しており、今回のユニバーサル・ペーパーの認証取得を受けて、APP グループ傘下の日本法人3社は、日本市場における PEFC 製品の提供準備が整いました。中でも、APP ジャパンは、日本市場向け PEFC 認証製品としては、大手事務用品通信販売企業のプライベートブランドとして、インドネシア製コピー用紙の販売を 2016年3月下旬より開始しており、これに続き、自社ブランドのコピー用紙や産業用紙などについても、年内に順次販売予定となっています。

現在、世界の最重要課題の一つである地球温暖化対策として、その原因である温室効果ガスを吸収する森林の保護は不可欠となっています。木材を原料とする紙製品にとっても、「責任ある調達」を目指すためには、適切に管理された持続可能な森林を資源として製品をつくるのが重要となります。APP グループでは、認証製品によって、今後日本でもますます求められる「責任ある調達」に寄与していく所存です。

*1 出典元：林野庁：世界の主な森林認証の概要

<PEFC について>

1999年に設立された PEFC は、国際標準化機構 ISO（認証）方式に沿って、独立した第三者認証を通じて持続可能な森林管理（SFM: Sustainable Forest Management）の推進に尽力している国際的な非営利および非

政府組織です。林業における優れた慣行を促進し、森林の木材および非木材製品が最高水準の環境・社会・経済基準に準じて供給されていることを保証するため、森林のサプライチェーン全体を通じた取り組みを推進しています。

PEFC アジアプロモーションズ <http://www.pefcasia.org/japan/index.html>

<APP について>

アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ（APP）は紙パルプ製造企業グループの総合ブランド名です。

APP は 1972 年にインドネシアのチウィ・キミア工場から操業を開始しました。現在はインドネシアと中国の工場群で製品を生産しています。紙、パルプ、包装紙製品、加工紙製品の総合生産能力は年間約 2000 万トンで、6 大陸 120 ヶ国以上で製品を販売しています。また、APP は環境パフォーマンスの向上や生物多様性の保全、地域コミュニティの権利の保護をさらに向上させるため、2012 年 6 月に「持続可能性ロードマップ ビジョン 2020」を、2013 年 2 月に「森林保護方針」を立ち上げ、自然林伐採ゼロの誓約のもと、自社の植林木による製品づくりを行っています。2014 年 9 月には、国連気候変動サミットの「森林に関するニューヨーク宣言」に製紙会社として唯一署名をしました。また、2015 年 12 月には、インドネシアの森林保護・再生支援を目的とした『ベランターラ基金』を立ち上げました。

<https://www.asiapulppaper.com/>

<APP ジャパンについて>

エイビーピー・ジャパン株式会社（APPJ）は、インドネシアと中国を本拠とする総合製紙企業 APP グループの日本における販売会社です。1997 年の設立以来、18 年以上にわたり日本市場のお客様のニーズにお応えするため、印刷用紙、情報用紙、板紙、コピー用紙、文房具などの分野で、多様な紙及び板紙製品を提供しております。

2016 年 4 月にインドネシア企業としては初めて日本経済団体連合会（経団連）に入会しました。

www.app-j.com/

<ユニバーサル・ペーパーについて>

「暮らしに欠かせない家庭用紙を、もっと使いやすく、もっと多くの人に」というポリシーのもと、ユニバーサル・ペーパー株式会社は、2007 年 11 月より日本での活動を開始しました。世界 120 カ国以上で展開する APP の生産能力とグローバルなネットワークを背景に、お客様のニーズに応えるティッシュ、トイレトペーパー、キッチンペーパー製品を提供しています。暮らしに身近なパートナーとして、毎日の暮らしをもっと心地よく、もっと豊かにする商品づくりを追及しています。

<http://universal-paper.co.jp>

<キョクトウ・アソシエイツについて>

株式会社キョクトウ・アソシエイツは創業以来 90 年以上にわたり、学用、日用、ビジネス用の紙製品および文具の製造、販売事業を国内中心に広く展開して参りました。毎日さまざまな生活シーンで使われるものだからこそ、安心してお使いいただける高品質な製品づくりを基本姿勢としております。キョクトウ・アソシエイツは今後も時代のニーズを拓く独創的な製品開発を続けて参ります。<http://www.kyokuto-note.co.jp>

詳細な情報が入り用の方、また、ご意見をお寄せいただける方は、下記までご連絡ください：

エイビーピー・ジャパン株式会社

コーポレートコミュニケーション本部 山梨真美

Tel: 03-5795-0023 Fax: 03-5795-0065 E-mail: mami-yamanashi@appj.co.jp

エイビーピー・ジャパン広報代理

エデルマン・ジャパン株式会社 小保内（おぼない）

Tel: 03-4360-9000 E-mail: APPJapanPR@edelman.com
